

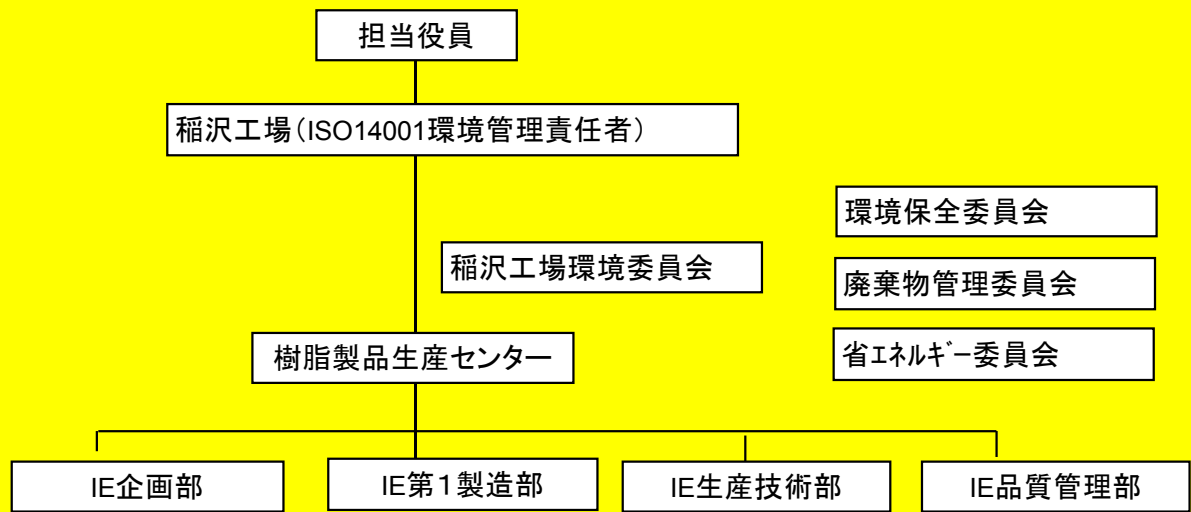
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書	
平成30年 6月 21日	
愛知県知事 殿	
提出者 住 所 愛知県清須市春日長畑 1 番地 氏 名 豊田合成株式会社 宮崎 直樹 電話番号 052-400-1055	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	稲沢工場
事業場の所在地	愛知県稲沢市北島町米屋境1
計画期間	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	31：輸送機械機器具製造業
②事業の規模	製品出荷額：17,868百万円
③従業員数	660人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・汚泥：中間処理業者に委託して、焼却若しくは脱水後再資源化 ・廃油：中間処理業者に委託して、再資源化又は焼却後再資源化 ・廃アルカリ：中間処理業者に委託して、中和再資源化 ・廃プラスチック：中間処理業者に委託して、焼却後再資源化 ・中間処理業者に委託して、RPF燃料として再資源化 ・社内でパレ化し再生利用 ・木屑：中間処理業者に委託して、チップとして再資源化 ・金属屑：再生処理業者に委託して、再生金属として再資源化 ・ガラス陶磁器屑：中間処理業者に委託して、焼却後再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	別紙の通り	t
	(これまでに実施した取組)		
	- 製造工程での不良対策 塗料配合方法変更による廃棄物量低減 - 工法改善による歩留り向上対策 塗料カス設備改造による廃棄物低減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	別紙の通り	t
	(今後実施する予定の取組)		
	- 製造工程での不良対策 同一成形機統一化による空打ち廃材量低減 - 工法改善による歩留り向上対策 ルーフモールの金属インサート分離による廃材低減		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・当事業所では、平成14年8月より分別徹底のための引取方式を全面的に取り入れ、分別徹底を図っており、結果として、分別可能な混合廃棄物は発生しておりません
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・従来活動を継続する

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	（これまでに実施した取組） ABS廃材の材料リサイクル		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	（今後実施する予定の取組） 異物性製品の材料リサイクル		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	（これまでに実施した取組） 実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙の通り	t
	（これまでに実施した取組） ・全廃棄物を社外リサイクル又は中間処理できるように分別しており、 埋立処理は発生していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り	t
	（今後実施する予定の取組） ・分別活動の継続		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	別紙の通り	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り	t
	（これまでに実施した取組） ・当事業所から発生する廃棄物は、ほぼ100%が再生利用（マテリアル・サーマルリサイクル） されている		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	別紙の通り t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	(今後実施する予定の取組) ・従来の活動を継続し、廃棄物の再生利用拡大を推進する ・新規業者選定時は、優良認定業者・認定熱回収業者かを確認・考慮し、委託検討を行う。		
	※事務処理欄		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
①現状	【前年度（平成29年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	排 出 量	822.6 t	21.9 t	48.2 t	30.7 t	963.7 t	29.1 t	3.0 t	0.2 t
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	排 出 量	781.5 t	20.8 t	45.8 t	29.2 t	915.5 t	27.6 t	2.9 t	0.2 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項									
①現状	【前年度（平成29年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	662.6 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	662.6 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項									
①現状	【前年度（平成29年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
	【目標】								
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
	【目標】								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項									
①現状	【前年度（平成29年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
①現状	【前年度（平成29年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	全処理委託量	822.6 t	21.9 t	48.2 t	30.7 t	301.1 t	29.1 t	3.0 t	0.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	504.8 t	21.9 t	48.2 t	30.7 t	301.1 t	29.1 t	3.0 t	0.2 t
	再生利用業者への処理委託量	793.5 t	0.0 t	48.2 t	30.7 t	123.9 t	29.1 t	2.9 t	0.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	29.1 t	21.9 t	0.0 t	0.0 t	3.0 t	0.0 t	0.1 t	0.2 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	174.2 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス及び陶磁器屑
	全処理委託量	781.5 t	20.8 t	45.8 t	29.2 t	286.0 t	27.6 t	2.9 t	0.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	479.6 t	20.8 t	45.8 t	29.2 t	286.0 t	27.6 t	2.9 t	0.2 t
	再生利用業者への処理委託量	753.8 t	0.0 t	45.8 t	29.2 t	117.7 t	27.6 t	2.8 t	0.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	27.6 t	20.8 t	0.0 t	0.0 t	2.9 t	0.0 t	0.1 t	0.2 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	165.5 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t